



Ecobox

リピーターを増やしたいあなたへ

知名度抜群の竹皮素材で
付加価値の高い商品を作ませんか！



じつは竹皮は知名度がとても高い素材

竹皮の潜在意識は深く、あの独特の柄を見ただけで「竹皮」と理解できる素材。江戸時代から商業用で普及していたとされ、おにぎり、お肉、お弁当、ようかん、おこわなど幅広い用途で使用されてきた実績があります。今でもデパ地下や高級和菓子店などで見かけたことはありませんか？

長年培ってきた使用実績から、訴求効果が高く、他の容器と比べて印象に残りやすく、購買意欲を掻き立て、リピート性も期待できます。「お店の広告」として竹皮柄のパッケージを考えた場合、容器が「広告塔」となり、持ち帰り後も高級感や珍しさから、会話の話題に上がる事で反響を呼び、商品だけでなく、お店も覚えてもらう事でしょう。

商品やお店を覚えてもらいたいお客様には、うってつけの商品です！

でも、初めて天然素材を使うのも不安だったり、敷居が高く見られたり、価格面が心配だったり。。そんなことはありませんか？

詳しくは裏面へ →

そこでお勧めしたいのが竹皮エコボックス！

本体は竹皮柄を転写した紙素材。それだけではなく、竹皮特有のゴツゴツ感ある「質感」も再現しており、見た目も、触り心地も一見すると分かりません。蓋は、中身の見える透明ふた、材質が同じ紙ふた、そして、本物の竹皮を使用した天然素材の蓋をラインナップ！これまでと同じ食材でもまるで高級店のような雰囲気に変化します。

Ecobox



左) ハイブリッド容器 右) エコボックス



中身の見える透明ふた
竹皮紙エコボックス TEB-6-TT 高ふた



ふたは本物の竹皮を使用した
竹皮貼エコボックス TEM-6H



簡単に分解でき、ゴミ量も削減！
環境負荷の少ない商品です



見分けが付かないほどリアルな竹皮柄

印象に残る容器で、外装の装飾は必要とせず、トータルコストも削減が可能。使用後は簡単に分解でき、ゴミ量も増やさず環境負荷の少ない商品です。